

# ダイビング事故に注意!

## マリンレジャーシーズン到来 ダイビングを楽しむ季節になりました。

6月、沖縄地方において、7名のレジャー客が一時、行方不明となる事故が発生しました。詳細は調査中ですが、ダイビングを行う際には、次の事項に注意して安全を第一に楽しんでください。

### □ダイビングの心得

ダイビング する前に読みましょう

- 1 海上では天候が急変することがあるので、開始前には最新の**気象・海象(潮流、潮汐など)情報を把握し**、天候悪化が予想されたり、注意報が発令されているときは中止しましょう。
- 2 離岸流や引き波など特殊な地形によって起きる波など、あらかじめ**ポイント近くの安全に関する情報を**集めましょう。
- 3 ダイビングする方の技量等を考慮した**無理のないダイビング計画**をたてましょう。  
また、ダイビング前には、バディー同士などで潜水目的、潜水時間、ポイントなどの計画や手先信号などについて、十分に打合せましょう。
- 4 健康状態及び体調に気を配りましょう。  
特にダイビング前のアルコールは耳抜きにも影響しますので、やめましょう。
- 5 十分なウォーミングアップを行いましょう！**ウォーミングアップ不足**は怪我や大きな事故につながるおそれがあります
- 6 マスクやシュノーケル、レギュレーターなど**使用資器材の取扱いに習熟し**、また、ダイビングに関する**知識・技術を習得**して楽しみましょう  
また、使用する器材は自分にあったものを使用し、ダイビング前には**器材の点検**を確実にに行いましょう。
- 7 **必ずバディーを組み**、単独でのダイビングは絶対さけましょう。ダイビング中は、バディーでお互いの状態を確認しあいましょう。
- 8 事故があった場合の救助機関、医療機関などへの**連絡方法等を確実に把握**しておきましょう。  
また、潜水障害への対応や救急処置方法を心得ておきましょう。
- 9 漁船やボードセーリング等の**動きに注意**、近づかないようにし、また、サメなどの**海の危険生物に近づかない**ようにしましょう
- 10 ダイビングは水中の活動であるため、危険と隣り合わせです。緊急時であっても、バディーと意志疎通を図り、**冷静に行動**しましょう。(決してパニックを起こさない。)

